

Lab Operations



ワークフローを簡素化。 影響力を高める。

navify® Lab Operations は、すべてのラボアクティビティを管理するために設計された強力な統合型ソフトウェアソリューションです。ラボの多くがさまざまなタスクに縦割りされたソリューションに依存していますが、**navify® Lab Operations** は単一のプラットフォームですべてのニーズに対応します。

内蔵 QC モジュールによる品質管理の自動化により、手作業を減らし、プロセスを完全に制御できます。手作業によるワークフローは、ターンアラウンドタイム(TAT)、エラー率、コストの増大をもたらします。

navify® Lab Operations の QC モジュールは、ワークフローの簡素化による作業時間、TAT、コストの削減を通じて、患者に正確な検査結果をより迅速に提供するという重要なニーズを満たせるようにします。

米国アラバマ州のハンツビル病院では、**navify® Lab Operations** により、手作業による QC ステップと意思決定ステップを 62.5%、合計クリック回数を 99% 削減し、ルーチン平均TATを 16.3 分短縮しました。さらに、**navify® Lab Operations** の導入により、推定年間コスト削減額は 46,537 ドルに達しました。

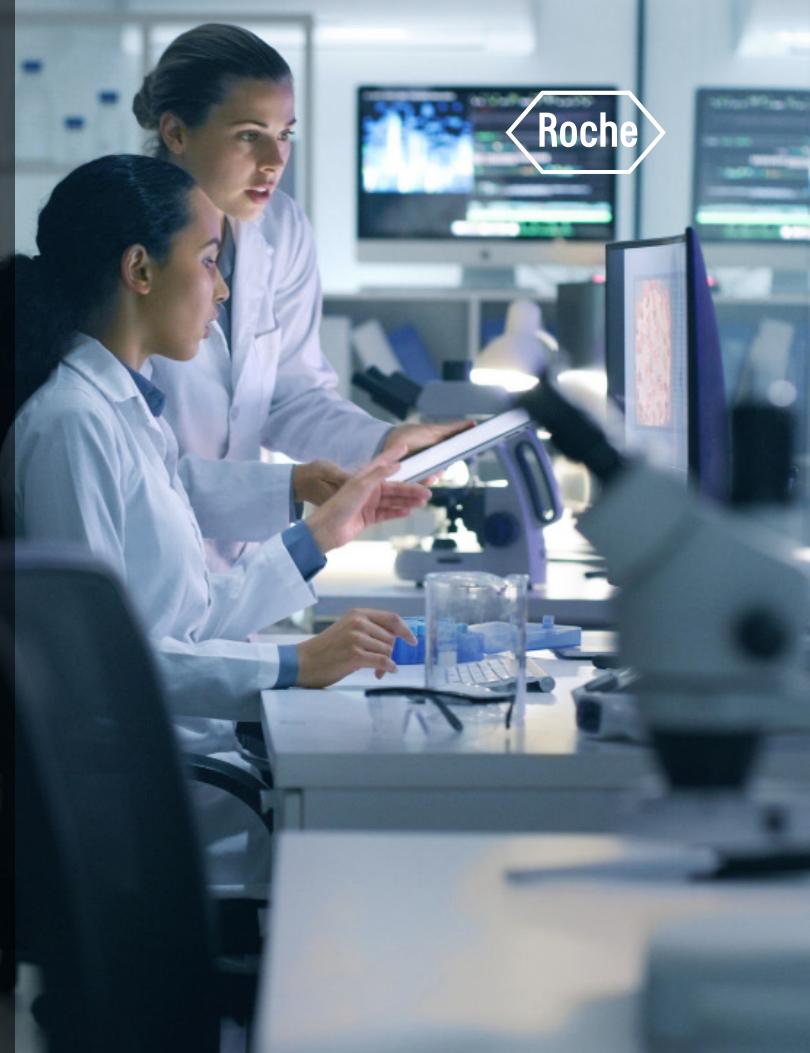
ラボの機能性と患者の検査結果の正確性を確保するには、品質管理が不可欠

それでもかかわらず、大多数のラボは、手作業による多くのステップ、意思決定、問題点を含む、面倒で複雑すぎる QC プロセスに依存しています。

手作業のワークフローによる TAT の長期化とコストの増加

時間のかかるワークフローでは、QC プロセスによってラボのリソースが消費されるため、QC による FTE コストの増加と TAT の長期化が生じます。最も重要なのは、このことが患者の検査結果と臨床上の意思決定に影響を及ぼすということです。

手作業ではエラーが発生しやすくなります。手作業によるステップが多くなると、スタッフは転記ミスなどの問題に対処するためにより多くの時間を費やすようになります。これにより、さらに多くのリソースが消費され、ラボのコストがかさみ、患者への対応が遅れます。



柔軟かつ拡張性の高いデジタルツール

navify® Lab Operations は、ラボオペレーションの 3 つの主要領域（分析前処理、分析、分析後処理）をインテリジェントに自動化するブラウザベースのソリューションです。従来のラボの枠を超えて、オーダー、サンプル採取、バリデーション、レポートなどを管理できるようにします。

ペーパーは不要、1 カ所ですべてに対応

高度なワークフローエンジンがサンプル処理を制御し、効率を最大限まで高めます。自動バリデーションによって効率的な検査結果処理が可能になり、必要な情報（異常かつ重大な検査結果）のみが提供されるため、重要な業務に集中できます。

navify® Lab Operations の中核には Roche の患者中心のアプローチによるイノベーションがあり、すべての機能が患者ケアに及ぼす影響力を高めるように設計されています。

品質管理の自動化

QC モジュールを使用すると、自動品質管理プロセスを完全に制御できます。



自動検証で毎日のレビューを簡素化



QC 規則を設定



QC の問題と関連する患者の検査結果を簡単に特定



複数の分析装置、施設、時間の間で検査結果を比較

ハンツビル病院

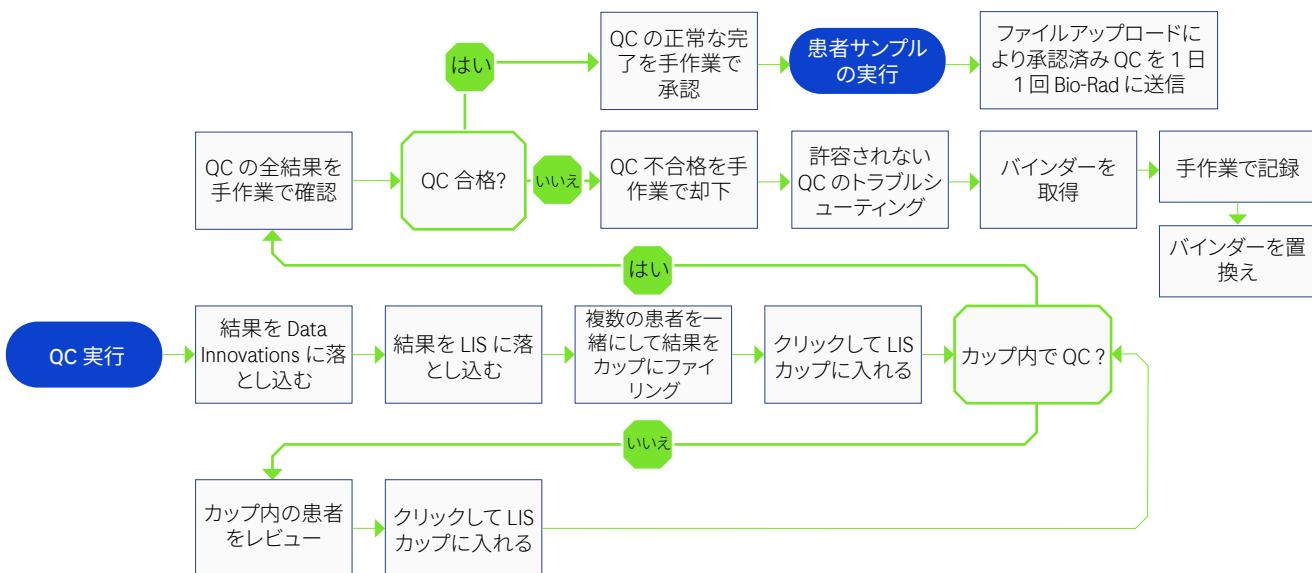
ハンツビル病院は14の関連病院から成るシステムの主要施設で、生化学検査、血液学的検査、凝固検査、尿検査を含む年間検査件数は1,340万件を超えています。

品質管理の課題

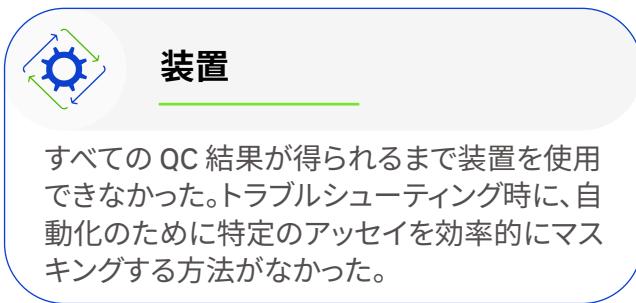
navify® Lab Operationsの導入前、ハンツビルのラボでは標準的なQCに自動検証を使用しておらず、1人のラボ専門スタッフがカップを手作業でより分けるという方法に依存していました。しかも、このスタッフは患者の検査結果処理も同時に担っていました。このQCプロセスには、手作業のステップが14工程、意思決定ステップが2工程含まれ、クリック回数は1,000回超えていました。その結果、毎日のQCレビューに2.6時間もかかっていました。



navify® Lab Operationsの導入前:手作業のステップが**14**工程、手作業の意思決定ステップが**2**工程、クリック回数**1,000回超**



手作業によるQCプロセスで生じる課題

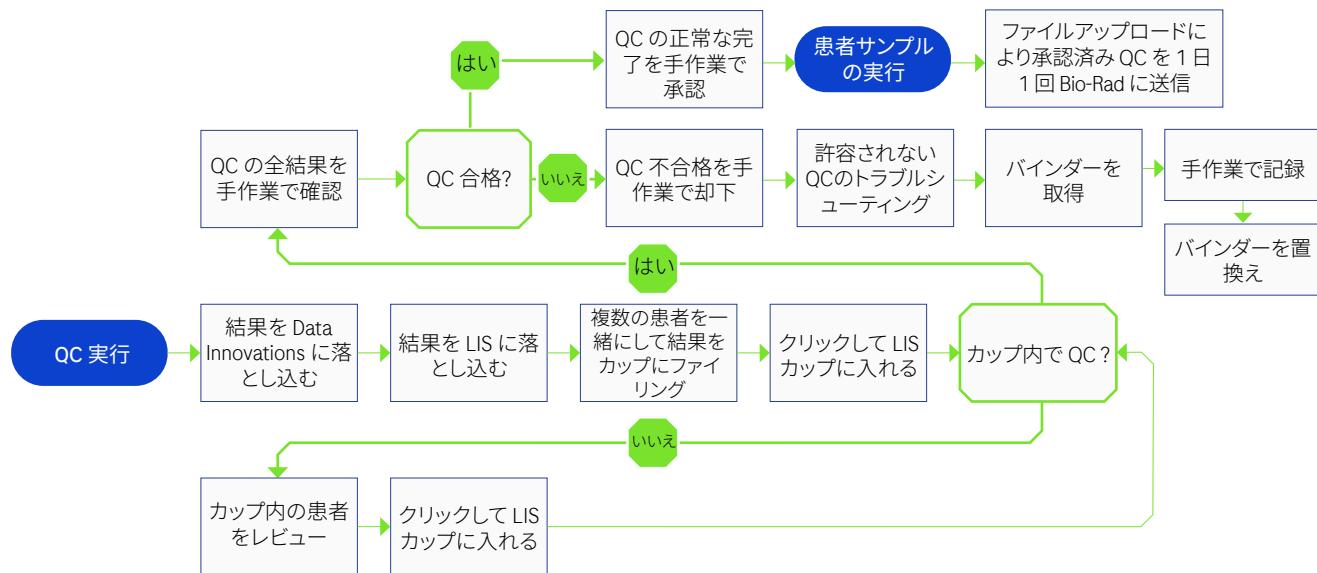


navify® Lab Operations の導入

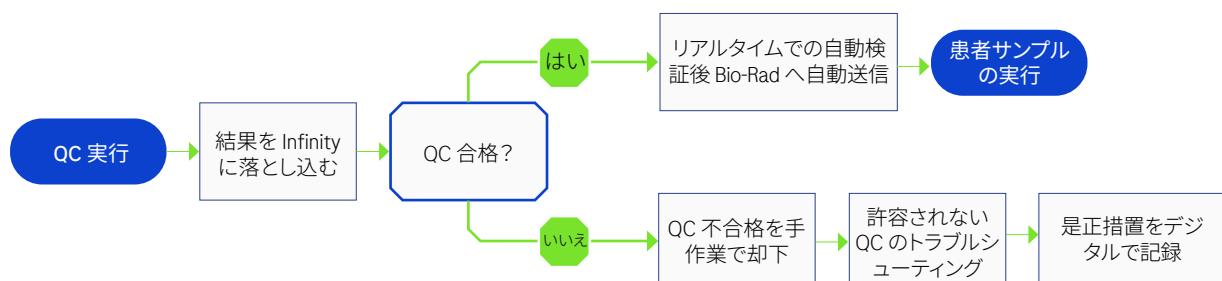
ハンツビル病院は、ラボの運営、特に QC プロセスを簡素化し変革するソリューションを必要としていました。業界内で利用可能なすべてのソリューションを徹底的に評価した上で、navify® Lab Operations の導入を決定しました。このソリューションは、極めて高度なエンドツーエンドのサンプル管理および自動化機能を提供します。高度な相互運用性とデータ集約により、システム全体に情報がシームレスに流れます。

品質管理の変革

navify® Lab Operations の導入前：手作業のステップが **14** 工程、手作業の意思決定ステップが **2** 工程、クリック回数 **1,000 回超**



navify® Lab Operations の導入後：プロセスステップ **5** 工程、自動意思決定ステップ **1** 工程、クリック回数 **10 回未満**



99%
クリック回数削減率

62.5%
手作業による意思決定およびステップの削減率

毎日のレビューを変革する自動検証

navify® Lab Operations の導入前と導入後: 第 1 シフト



navify® Lab Operations の導入前と導入後: 第 3 シフト



「QC の自動検証は、当社の技術スタッフの士気と、個々の結果に対する QC の異常値のみを比較して確認する能力にプラスの影響を与えています。これにより、装置のメンテナンスと QC 管理の毎日のワークフローが大幅に改善されました。」

Kristin L. Fox
ハンツビル病院主任化学テクノロジスト

推定年間削減額



TAT の改善

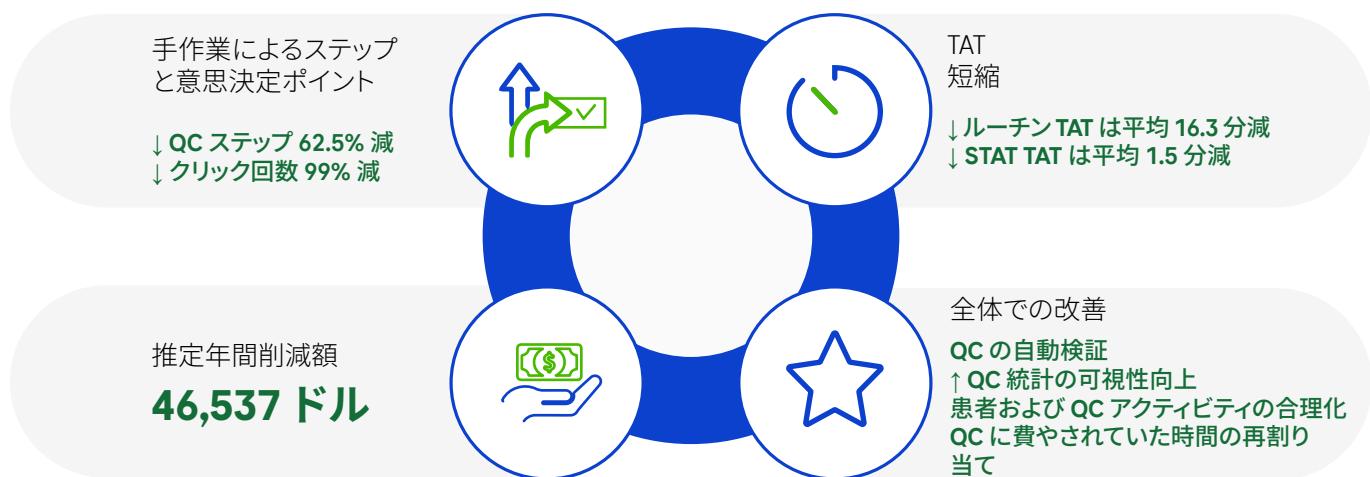
TAT の改善: 第1シフト
↓ルーチン TAT : 22 分減 | ↓STAT TAT : 1.6 分減



TAT の改善: 第3シフト
↓ルーチン TAT : 10.6 分減 | ↓STAT TAT : 1.4 分減



影響のまとめ



「QC レビューの導入により、患者の検査にかかる全体的な所要時間が大幅に短縮されました。この TAT への影響により、患者集団の治療奏効が効果的に改善しました。」

Carolyn Maples
ハンツビル病院自動化ラボマネージャー

より少ない労力でより多くのことを実施

navify® Lab Operations と QC モジュールを導入することにより、QC プロセスを簡単に自動化してエラーの発生しやすい手作業によるワークフローを減らし、ラボのコスト削減と TAT 短縮を実現できます。

複雑性を軽減、制御を掌握

ラボの自動 QC ワークフローの各ステップを制御できます。カスタム規則、エラーレベル、警告を設定し、必要なときにすべてのデータ ポイントにアクセスできます。

設定

特定のコントロール/装置に対し、異なる検査やデバイスについてさまざまな規則を設定

カスタマイズ

規則違反の警告とエラーレベルの設定

精査

各データポイントの詳細を確認

比較

アナライザ間やラボ間で QC パフォーマンスを比較

意思決定の価値を高める

お使いの自動検証システムとワークフローエンジンに QC をシームレスに統合します。navify® Lab Operationsを使用すれば、検査結果を信頼し、患者への影響力を高めることができます。



複雑性を軽減、制御を掌握 | より少ない労力でより多くのことを実施 | 意思決定の価値を高める
転帰に影響を与える

navify® Lab Operations は、cobas® infinity 検査室ソリューションのブランド変更後の製品です。現在、navify® Lab Operations 製品は、公式の製品名であるcobas® infinity 中央ラボとして商品化されていることにご注意ください。本書において、navify® Lab Operations は、cobas® infinity 中央ラボ製品を指します。cobas® infinity 中央ラボは、navify® Lab Operations にブランド変更される予定です。

個々のラボでの検査結果は異なる場合があります。また、証言は典型的な結果を表明するものではありません。証言はすべて実際の参加者から得られたものであり、必ずしも典型的な購入者の方の経験を反映していない場合があり、全員から同一または類似の結果が得られることを示したり保証したりすることを意図したものではありません。